

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 染色体脱落の克服による遺伝資源概念の拡張
2. 研究代表者： 石井 孝佳（鳥取大学 乾燥地研究センター 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、育種を困難にする交雑時の「染色体脱落現象」を克服するために、染色体脱落の分子メカニズムを解明することを目指す挑戦的な課題である。

フェーズ1では、研究の土台となる植物材料・栽培環境の整備や、新規交雑手法を確立し、交雑基本情報の取得などが順調に進展していることが評価できる。また、化学合成に使用される一般的な薬剤であるトリフルオロメタンスルホンアミド（TFMSA）を植物にスプレーすると、雄のみ不稔化ができるという除雄法を開発したことも重要な成果であり評価できる。フェーズ2は、染色体脱落を制御する因子の特定に迫る挑戦的な計画になっており、目標達成とともに育種学的な新たな展開に期待する。

以上